

概要報告書

2021 年度

| | |
|--|--------------------------------|
| 事業種別 | 県域安全事業 |
| 団体名 | 認定特定非営利活動法人 京都DARC |
| 事業名 | 農作業プログラムから学ぶ、人との協力を通しての社会参加への道 |
| <p>薬物の問題を抱え依存症に陥った人たちの回復(社会参加を続けながら薬物を止め続けること)を支える拠り所になり、手助けをすることを第一の目的としています。当事者であるスタッフが支援するという「セルフヘルプ」の理念を大切に、ミーティング(仲間の話に耳を傾け、心を開き正直に自分のことを話す)を中心に、心と身体の健康を取り戻すための運動プログラムや農作業を通して、人と協力して一緒に楽しむことを行っています。また、地域との関わりを大切に、ボランティア活動やイベントのお手伝いに参加することで、社会参加への足掛かりになるような支援を心掛けています。今年度の農作業プログラムは井手町の畑に、計 20 回、のべ 148 名の事業を実施しました。</p> | |
|       | |

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。